

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 14281
お名前	井並 静余
性別	女
年齢	61歳



なぜ健康管理士一般指導員の資格を取得しようと思ったのですか？

37年間きもの教室を運営し、35000人程の卒業生の方々の健康と自分自身の健康、予防の為、地域の皆様のおかげで無事お仕事を続けさせて頂いたお礼を込めて、人様の為にお役立ちしたいと思い受験しました。

健康管理士一般指導員受験対策講座(通信教育)から資格取得までの感想はいかがですか？

仕事をしながらで、自分の時間は深夜12時～朝3、4時頃迄、急ピッチでの勉強でしたが、二度の上京受験講義も受け、楽しくスピーディーに良い思い出と、「やれば出来る」の確信が持てました。

健康管理士一般指導員の資格をどこで・どのように活用していますか？

NPO岡山県健康管理士会の中で、市教育委員会の老人大学、いきいき大学、小学校課外授業の中での講演「日本文化と心、身体健康」を1～12回しています。自分にしか出来ない講演を心がけ、明るく楽しい時間を皆様とともに持たせて頂いております。食育、環境、空気、水、運動、血流、ツボ、休養等ときもの、茶道との関わり等話しています。

その他「ほすび」や「セミナー」「能力開発講座」等の感想がありましたらお書きください。

一日も早くステップアップしたいと思います。「セミナー」や「講座」が2県に1ヶ所位であれば嬉しいです。

健康管理士一般指導員活動事例取材シート

健康管理士番号	H - 14281
お名前	井並 静余
性別	女
年齢	61歳

活動の様子

教育委員会から

7月11日(金)、英田公民館で、英田女性セミナーを開催しました。受講生25名で今年度の事業計画を企画し、年間6回の講座を計画しました。開講式後、NPO法人岡山県健康管理士会副理事長 井並静余先生をお迎えし、「日本文化と心と体の健康」と題して、お話をしていただきました。毎日、水を2ℓ飲み、体に溜まっている毒素をしっかりと排泄し、健康な体を保持し、いつまでも、健康で長生きできるように自己管理に努めるように、ご指導いただきました。

英田女性セミナー開講式



健康について学ぶ受講生